

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年3月28日

【評価実施概要】

| | | | |
|-------|--|-------|------------|
| 事業所番号 | 4570700197 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人黒潮会 | | |
| 事業所名 | グループホームなごみ | | |
| 所在地 | 宮崎県串間市大字西方6787-18 (電話) 0987-72-3322 | | |
| 評価機関名 | 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 | | |
| 所在地 | 宮崎県宮崎市原町2番22号 | | |
| 訪問調査日 | 平成20年2月28日 | 評価確定日 | 平成20年3月28日 |

【情報提供票より】 (平成20年2月7日事業所記入)

(1) 組織概要

| | | | |
|-------|---------------|---------------------|-----|
| 開設年月日 | 昭和(平成)10年7月1日 | | |
| ユニット数 | 1 ユニット | 利用定員数計 | 6 人 |
| 職員数 | 6 人 | 常勤6人, 非常勤2人, 常勤換算6人 | |

(2) 建物概要

| | | |
|------|-------|-------|
| 建物構造 | 木造 | 造り |
| | 2階建ての | ~1階部分 |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | |
|-----------------|------------|------------|----------|
| 家賃(平均月額) | 10,000 円 | その他の経費(月額) | 実費 円 |
| 敷金 | 有(円) | 無 | |
| 保証金の有無(入居一時金含む) | 有(円) | 有りの場合償却の有無 | 有 / 無 |
| 食材料費 | 朝食 | 200 円 | 昼食 300 円 |
| | 夕食 | 300 円 | おやつ 円 |
| | または1日当たり 円 | | |

(4) 利用者の概要(平成20年2月7日現在)

| | | | | | |
|-------|----------|--------|----|--------|----|
| 利用者人数 | 6名 | 男性 | 0名 | 女性 | 6名 |
| 要介護1 | 0 | 要介護2 | | 1 | |
| 要介護3 | 2 | 要介護4 | | 2 | |
| 要介護5 | 1 | 要支援2 | | 0 | |
| 年齢 | 平均 84.6歳 | 最低 71歳 | | 最高 99歳 | |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|-------------|
| 協力医療機関名 | 中島医院、岡村歯科医院 |
|---------|-------------|

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは市の中心街に近い団地の一角にあり、洗濯干しや庭の掃除をしながらか近隣の人々と立ち話が交わされる等、地域の中に溶け込んだ風景がある。法人の理念である「誠実〜まごころをこめて〜」を基盤に職員全員が心から利用者に寄り添って生活しており、ゆったりとした生活の時間が流れている。利用者の高齢化、重度化に伴い生活の様子もさまざまな変化を見せているが、それに伴ったケアに取り組もうとする職員の前向きな強い姿勢が見られる。

【重点項目への取組状況】

| | |
|-------|---|
| 重点項目① | <p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>苦情や要望をしんしに受け止め、職員で話し合い、改善への取り組みがされている。また、母体法人を交えた体制作りもされている。窓口については、重要事項説明書や掲示等によりホームの窓口、法人の窓口、外部の窓口を知らせており、意見箱の設置もある。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>自己評価表は、全職員で話し合いを持ち作成している。その過程において評価の意義やねらいについてよりよく理解する契機になっている。</p> |
| | <p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>地域の人、家族会を中心とした委員のもと定期的に開催されている。ホームの暮らしぶりを報告し、活発な意見交換が行われている。出された意見については、前向きに取り組む姿勢がある。</p> |
| 重点項目② | <p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>毎月手書きの「なごみ便り」で個々の家族へ利用者の暮らしぶりを伝え、意志疎通に努めている。また、家族会が開催されており要望、意見等を出せる機会を設けている。出された意見等に対し、ホームや法人全体で受け止め改善に向けて取り組む体制ができている。</p> |
| 重点項目③ | <p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域の中でごく自然にご近所さんの関係が構築されている。利用者個人個人を近隣の人が認識しており、声かけをいただいたり、ホームの庭先から立ち寄られたりする風景がある。また、徘徊等についても近隣の人がそれとなく見守り、声かけしてもらするなど協力も得られている。</p> |
| 重点項目④ | |